



合唱練習のための新型コロナウイルス感染防止策

(京都ミューズ／2022年12月7日付)

レッスン実施に伴う新型コロナウイルスへの感染リスクをできる限り抑えるため、行政・関連団体が定める感染防止ガイドラインに基づき、以下のルールを定めます。

日頃の体調管理にご留意いただくとともに、ルールを守ってご参加ください。

【1】日頃の体調管理

- 基本的な感染対策を徹底しましょう。
 - マスクは着用が推奨される場面では着用する。
 - こまめな手洗い・手指消毒を心がける。
 - 飲食の際は国・自治体の規制を守る。 等
- 毎日検温を行い、発熱がないことを確認しましょう。
- 体調不良があった場合は自己判断せず、医療機関へ相談しましょう。

【2】来場の際の注意事項

(1) 以下に該当する項目がある場合は、参加を見合わせてください。

- 新型コロナウイルス感染症に罹患し療養中
- 練習前5日以内に、新型コロナウイルス感染症陽性者との濃厚接触など、感染の疑い
- 上記2つに該当しない場合で、練習前7日以内に以下のいずれかの症状
 - ・ 37.5℃以上または平熱を超える発熱、悪寒
 - ・ 全身のだるさ(倦怠感)、頭痛、関節痛・筋肉痛
 - ・ 咳、息苦しさ・呼吸困難、喉の痛み、鼻水・鼻づまり
 - ・ 味覚・嗅覚障害、下痢、吐き気・嘔吐、目の痛みや結膜の充血

※その他、行政・医療機関等から指示がある場合は、それに従ってください。

※上記理由で欠席される場合は必ず事務局にご連絡ください。必要に応じて出席回数を考慮します。

(2) レッスンには必ず、以下のものをお持ちください。

- 楽譜、筆記用具
 - ※接触感染防止のため、貸出はありません。
- マスク(不織布のものに限る)
 - ※会場の入場には、不織布マスクの着用が必要です。
 - ※会場内ではレッスン中も含め、常に適切な着用を心がけてください。

《不織布マスクの適切な着け方》



- ・ 鼻と口を確実ににおおう。
- ・ 鼻にフィットさせる。
- ・ 外側は極力触らない。

【3】会場での対策・注意事項

(1) [団員証お渡し後] 来場者把握のため、必ず受付のQRコードリーダーに団員証裏面のQRコードを読みとらせてください。

団員証をお忘れの場合は、受付設置の所定の用紙にお名前等を記入してください。

※万が一感染が発生した場合、保健所等からの要請に基づき、来場者情報を提供します。

(2) 席の共用を避け、適切な距離を取って歌うため、レッスンは基本的に座席指定で行います。特に指示のない限り、入場時に席札を取り、その席で歌ってください。

※ 席の位置について配慮が必要なときは、個別にご相談ください。

(3) レッスンは不織布マスク着用で行います。

(4) 以下の点もお守りください。

- ・ 受付やトイレなどに並ぶときや会話をするときは、1mを目安に距離を開ける。
- ・ 会場内ではマスクを着用し、水分補給のためにマスクを外すときは、他の方から距離を取り、会話を控える。
- ・ 咳エチケットを守る。
- ・ 手洗いや手指消毒をこまめに行う。
この際、ハンカチやタオルの共用は避ける。
- ・ 持ち物や飲食物の共用は避ける。

事務局も、先生方やスタッフの体調確認／会場の空調に合わせた換気の確保／会場使用ルールの遵守など、会場・レッスン運営面での感染対策を行います。一緒に、安心して歌える環境を作っていきましょう。

参考:

- 基本的対処方針に基づくイベントの開催制限、施設の使用制限等に係る留意事項等について(内閣官房／2022.11.25)
- イベントを開催されるにあたって(京都府／2022.11.25)
- 合唱活動における新型コロナウイルス感染症拡大防止のガイドライン(一般社団法人日本合唱連盟／2022.1.24)